



有限会社 おきのや セブン-イレブン 大竹立戸店 御園店 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2024年7月26日
有限会社 おきのや
セブン-イレブン 大竹立戸店 御園店
代表取締役 沖野 博文

当社の SDGs への取り組み

地域の皆さまが笑顔で訪れる店舗へ



近くて便利なコンビニエンスストアとして、地域の皆さまから欠かせないと思っただけの店舗づくりを実践し、持続可能な地域社会の発展に貢献します。

【主な取り組み】

- ・お客様のニーズに応え、安心安全な商品の開発
- ・使いやすさを追求したATM、コピー機、コーヒーマシン等の展開
- ・地域の安全を守る為の「こども110番の家」への加盟
- ・詐欺被害防止に向けた従業員教育の徹底

働きやすい職場づくり

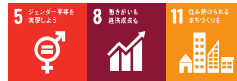


誰もが働きやすい職場環境の実現を目指し、従業員さんが働くことに誇りを持てるお店を目指し

【主な取り組み】

- ・セブン-イレブン基本四原則の実施（フレンドリーサービス・クリンネス・鮮度管理・品揃え）
- ・明日の笑顔を共に創るというビジョンの共有
- ・作業割当作成支援システムの活用

地域社会との共存



企業市民としての社会的責任を認識し、地域の皆さまから信頼され、愛される企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・老若男女問わない地元人材の雇用
- ・お客様との接点を通じて、地域・コミュニティとともに住みやすい社会を実現する

環境に配慮した事業活動



省エネルギー及び廃棄物の減量を意識した事業活動を行っていくことで、地球環境の保全、自然と共生する社会を実現します。

【主な取り組み】

- ・フードロスの削減（消費期限近づいた商品の割引販売、「てまえどり」の推奨等）
- ・店舗内照明のLED化
- ・CO2 排出量削減やプラスチック対策など推進、リサイクル型社会の実現



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。